

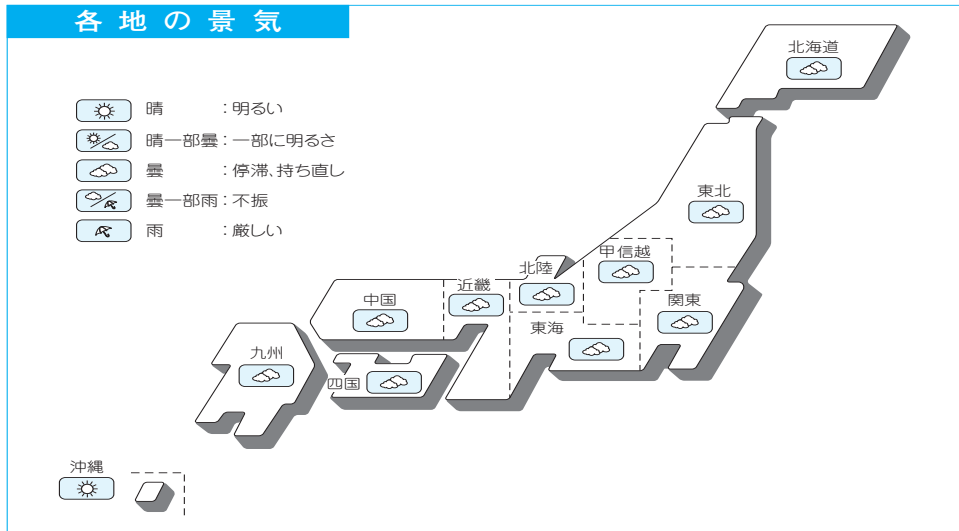
全国地方銀行協会

# 地方経済天気図

(平成27年5月発表分) から

## 緩やかな回復

### 1. 各地の景況感



- ☁️ • 関東、東海…生産は電子部品が増産したものの、輸送機械が横這いとなり、全体では足踏み。住宅建築は緩やかな持ち直し。
- ☁️ • 甲信越、北陸…個人消費は乗用車販売が減少したものの、飲食料品が増加し、横這い圏内。住宅建築はやや上向いた一方、公共工事は低調。
- ☁️ • 北海道、九州…輸出はアジア向けが減少。生産は鉄鋼が減産し伸び悩み。個人消費は持ち直しの動き。
- ☁️ • 東北、近畿…設備投資は一部に投資抑制姿勢がみられ、公共工事も足許減少。
- ☁️ • 中国、四国…個人消費が底固く推移。輸出、生産ともに横這い。
- ☀️ • 沖縄…観光は外国人観光客が増加し好調を持続、個人消費も持ち直し。

### 2. 近県「現在の景況」

#### 「宮城県」

全体として景気は、一部に弱い動きがみられるものの、震災復興需要などに伴い経済活動は総じて高水準で推移しており、基調としては緩やかに回復している。

#### 「山形県」

一部に弱い動きもみられるものの、総じてみれば緩やかな持ち直しの動きとなっている。

#### 「新潟県」

横這いで推移している。

#### 「栃木県」

一部に弱さはみられるものの、緩やかに回復している。

#### 「茨城県」

県内経済は、持ち直しの動きがみられる。

### 3. トピックス（東北・近県）

#### 〔青森県〕

「セブン&アイ・ホールディングス」は、県内へのセブン-イレブン初出店時期を今年6月に決め、複数店舗のオープン準備を進めており、青森・弘前・八戸などの都市部を中心に出店する見通しで、2年間で100店前後の開店を目指していることを明らかにした。

#### 〔岩手県〕

震災で被災した三陸鉄道の全線運行再開から4月6日で1年となった。平成26年度の乗車人員は目標とした831千人には届かなかったが、NHKの連続テレビ「あまちゃん」の効果などから754千人と前年度より256千人増加した。4月から再放送が始まっており、ブーム再来が期待される。

#### 〔秋田県〕

秋田県酒造組合は、日本酒の知識に詳しい「『美酒王国・秋田』清酒マイスター」を養成する指定制度を創設する。指定制度は県の委託事業で、国の交付金を活用した地方創生関連事業の一つ。県内の飲食店やホテルなどの関係者を対象に日本酒に関する講座を開催し、試験に合格した人を清酒マイスターに認定する。マイスターのいる店は、県が今年10～12月に行う「秋田の酒で乾杯フェア」の対象店としてガイドブックに掲載し、県外のイベントや観光案内でPRする。

#### 〔宮城県〕

日本製紙株式会社と三菱商事株式会社は、宮城県石巻市に発電事業会社「日本製紙石巻エネルギーセンター株式会社（仮称）」を設立すると発表した。新会社は、日本製紙が所有する同社石巻工場の隣接地に石炭・バイオマス混焼火力発電設備を設置し発電事業を行う。日本製紙が発電設備

の運転および保守を、三菱商事が新会社の経営支援などを行うこととしており、事業開始は2018年3月を予定している。新会社の設立は、両社の安定収益源の確保につながるとともに、雇用創出や林業振興に一定の役割を果たすものとして期待される。

#### 〔山形県〕

山形銀行が今年2月に県内企業620社（有効回答528社）に対して行った「設備投資動向調査」によると、平成26年度の設備投資見込額は406億88百万円で、前年比22.0%増。平成27年度の設備投資計画額は315億98百万円で、前年比22.3%減。計画は今後上方修正される見込みだが、一部では新規投資に対してやや慎重な姿勢もみられる。

#### 〔新潟県〕

楽天トラベルがまとめた今年のゴールデンウィーク宿泊予約（国内旅行）の都道府県ランキングで、新潟県の伸び率が全国トップとなった（前年比113.7%）。北陸新幹線開業に加え、妙高戸隠連山国立公園の誕生、春スキーが注目されていることなどが要因とみられる。北陸新幹線が開通したことで、新潟県のほかに、富山県、石川県、長野県なども高い伸び率となった。

#### 〔栃木県〕

栃木県は県内の歴史や文化、人物、自然、食べ物、観光など、「県民が大切にしたい」「自慢できる」100の地域資源を、「とちぎの百様（ひゃくさま）」として選定した。日光東照宮など有名な建造物から、しもつかれなどの郷土料理まで幅広く入っている。県は今後、専用ホームページや冊子などを作成し、百様を活用して県の魅力をPRしていく。

（出所：全国地方銀行協会地方経済天気図5月分より抜粋）

（担当：佐山）